

人吉市民早起きソフトボール大会要項

1 主催 人吉市 人吉市教育委員会 人吉商工会議所

2 主管 人吉市ソフトボール協会

3 後援（予定） 熊本日日新聞社

4 協賛 ナガセケンコー(株)

5 日程

- | | | |
|------------|---------------|--------------------|
| (1) 要項検討会 | 5月20日（金）午後5時 | 市役所301大会議室 |
| (2) 参加申込開始 | 6月 1日（水） | ソフトボール協会蔵道宅 |
| (3) 参加申込締切 | 6月20日（月） | // |
| (4) 開始式 | 7月11日（月） | 市役所302大会議室 |
| (5) 監督会議 | 7月11日（月） | // |
| (6) 組合せ抽選会 | 7月11日（月） | // |
| (7) 試合開始 | 7月19日（火）午前6時 | 市民グラウンド（A 球場、B 球場） |
| (8) 表彰式 | 各部門決勝戦終了後に行う。 | |

6 会場 第一市民運動広場（A・B球場）

（各部門決勝戦は、原則として第一市民運動広場 B 球場で行う。）

7 競技部門 （A）町内の部、（B）一般の部、（C）熟年の部の3部門とする。

8 競技者資格及びチーム構成

【A 町内の部】

- (1) 令和4年4月1日現在、人吉市に住民登録をし、大会終了時まで引き続き人吉市に居住する者。
- (2) 大学生、高校生をチームに編成する場合は3名以下とする。中学生以下の参加は認めない。
- (3) 健康に異常のない者に限る。
- (4) 常時プレーするプレーヤーの年齢（令和4年4月1日現在の満年齢）と人数は、次のとおりでなければならない。なお、女子はどの年齢でもプレーできる。
○39歳以下＝5名以内 ●40歳以上＝4名以上
- (5) 投手は、40歳以上の者とする。ただし、女子の年齢制限はしない。
- (6) チーム構成員数は、監督1名、選手19名、計20名以内とする。
- (7) チーム構成員は、他の町内の部のチームと重複して参加申し込みをすることはできない。
- (8) 町内の部に申し込みするチームは、基本的に単一町内会でチームを構成すること。ただし、チーム編成が困難な場合は同小学校区の町内と合併し、チームを構成することができる。
- (9) プレーヤーは、主催者が準備した次の年齢別リボンを左腕につけなければならない。
○39歳以下＝赤色

【B 一般の部】

(1) 原則として、令和4年4月1日現在、人吉市に住民登録をし、大会終了時まで引き続き人吉市に居住する者で構成されたチーム、または人吉市内の単一事業所の従事者で構成されたチーム。(後者については、市外居住者も参加可。)

例外として、市内各リーグに参加しているチームで、市外居住者を入れないとチーム編成が困難な場合に限って市外居住者の参加を認める。この場合、参加できる市外居住者は、市内各リーグに登録している者に限り、4名まで登録する。ただし、常時プレーするプレーヤーは3名以内とする。

市外居住者のプレーヤーは、主催者が準備した赤リボンをつけること。

- (2) 大学生、高校生をチームに編成する場合は3名以下とする。中学生以下の参加は認めない。
- (3) 健康に異常のない者に限る。
- (4) 年齢制限はしない。
- (5) チーム構成員数は、監督1名、選手19名、計20名以内とする。
- (6) チーム構成員数は、他の一般の部のチームと重複して参加申し込みすることはできない。

【C 熟年の部】

(1) 令和4年4月1日現在、人吉市に住民登録をし、大会終了時まで引き続き人吉市に居住する者。

例外として、市外居住者を入れないとチーム編成が困難な場合に限って市外居住者の参加を認める。この場合、参加できる市外居住者は、4名まで登録、常時プレーできる。

市外居住者のプレーヤーは、主催者が準備した赤リボンをつけること。

- (2) 令和4年4月1日現在、満50歳以上の者に限る。
- (3) 投手は、60歳以上の者とする。なお、DP等により変更する選手は50歳以上の選手でよい。
- (4) 健康に異常のない者に限る。
- (5) チーム構成員数は、監督1名、選手19名、計20名以内とする。
- (6) チーム構成員は、他の熟年の部のチームと重複して参加申し込みをすることはできない。

9 競技規則

- (1) 競技は2022年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- (2) 監督も選手としてプレーできる。
- (3) 各部門の試合は、組み合わせ抽選会で決定した各会場で行う。ただし、試合日程短縮のため、主催者側で会場を変更することがある。
- (4) 1試合は5イニングの60分とする。
- (5) 試合時間は、午前6時から午前7時までとする。
- (6) 試合開始時間までに選手がそろわないチームは失格とする。ただし、天候等の理由のため、会場の準備が遅延した時は、この限りではない。
- (7) 試合時間切れであっても、その時のイニングは完了させる。
- (8) 4イニング以降に入ってから、降雨その他の理由等で、試合続行が不可能な場合は、完了しているイニングまでの得点によって勝敗を決する。
- (9) 延長戦は行わない。勝者が決定しない場合は、完了時のイニングでプレーした両チームの選手相互でジャンケンを行い、勝ち数の多いチームを勝者とする。ただし、各部門の優勝決定戦は、5イニング終了時同点の場合は、抽選により試合を決する。

(10) 競技中の抗議の申し出は、監督が行う。

(11) 試合球は、主催者が準備した「ケンコーボール3号」を、バットは公認3号を使用する。

(12) 60歳以上の投手の投球距離は、13.11mとする。

また、65歳以上の投手及び女性の場合は12.19mとする。

(13) オーダー表は、試合開始の20分前までに球審に4枚提出すること。

(14) 服装等

① ユニフォーム、またはトレーニングウェア等の運動のできる服装で、帽子・運動靴（かかとの高い靴、サンダル、野球用金属スパイクつきは使用禁止）を着用すること。

② 捕手は、ヘルメット及びスロートガード付きマスクを、打者・走者は、ヘルメットを使用すること。

③ 原則として監督は30番、主将は10番のゼッケン（縦・横15cm以上）を付けること。
なお、ゼッケンは各チームで準備すること。

④ ベンチは、組み合わせ表による若番号のチームを1塁側とする。

⑤ 試合中ベンチには、登録した監督、選手以外の立入を禁止する。

10 試合延期について

天候不良等で延期となった試合は、トーナメント表の同じ段の最後にまわす。なお、試合前日午後3時の時点で、試合当日の天候不良やグラウンドコンディション不良が予想され試合を延期する場合は、ソフトボール協会審判長が判断し、各チーム代表者へ試合延期の連絡をする。

11 表彰

(1) 表彰式は各部門決勝戦終了後に行う。

(2) 各部門の優勝チームには、優勝旗（持ち回り）、賞状、賞品を授与する。

(3) 各部門の準優勝のチームには、賞状、賞品を授与する。

12 傷害保険

競技中の傷害に対する応急処置は、主催者側でも行うが、それ以後については各チームで行うこと。なお、傷害保険については、主催者でも掛ける。

13 参加料

1チーム 5,000円。なお、原則として申し込み後の参加料は返金しない。

14 申込期間

令和4年6月1日（水）から6月20日（月）まで。

15 申込方法と申込先

別紙様式の「参加申込書」に参加料を添え、ソフトボール協会審判長の蔵道宅（人吉市下原田町字堀2103-4）に持参すること。

16 チーム選手名簿の変更

申込後、チーム選手名簿に変更が生じた場合は、別紙様式の「チーム選手名簿変更届出書」に必要事項を記入し、監督会議当日の抽選会開始前までにソフトボール協会事務局に提出すること。なお、組み合わせ抽選会終了後の変更届の提出は一切認めない。

17 処理委員会

- (1) 処理委員会を設置し、諸問題を解決する。
- (2) 処理委員会の構成員は、人吉市ソフトボール協会長、人吉市社会教育課長、人吉市ソフトボール協会審判長、同副審判長及び当該審判員とする。

18 その他

- (1) 大会要項に違反したチームは、失格とする。
ただし、9(14)の服装等については、違反を発見した時点で直ちに改めさせてプレーすることができる。
- (2) 試合は、日曜日には行わない。
- (3) 試合終了後は、必ずグラウンド等の整理整頓・清掃をして、原状に復すること。特に選手及び応援者の空き缶・空き瓶・タバコの吸殻等は各チームで持ち帰ること。
- (4) 各試合会場の駐車場所については、個人の責任で駐車すること。事故等が生じても、主催者側では対応しないものとする。
- (5) 参加チームが4チーム未満の部門については中止とする。

19 問い合わせ先

〒868-0086 人吉市下原田町2103-4
人吉市ソフトボール協会審判長 蔵道 昭
携帯 090-8220-3091

20 新型コロナウイルス対策

基本的に日本ソフトボール協会の「ソフトボール活動の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に則り行う。